



RolaTube ローラケージ マスト (5m・黒)取扱説明書



HYTEC INTER Co., Ltd.

第 1 版

ご注意

- 本書の中に含まれる情報は、弊社(ハイテクインター株式会社)の所有するものであり、弊社の同意なしに、全体または一部を複写または転載することは禁止されています。
- 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一、ご不審な点や誤り、記載漏れなどのお気づきの点がありましたらご連絡ください。

改版履歴

第1版

2021年01月06日

新規作成

ご使用上の注意事項

- 本製品及び付属品をご使用の際は、取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
- 本製品及び付属品を分解したり改造したりすることは絶対に行わないでください。
- 目に見える損傷がある場合は、マストを使用しないでください。
- 配置場所が、感電の危険を表すケーブルや機器がないことを確認します。
- 風速27m/sを超える環境の中では、展開しないでください。
- マストの最大トップ荷重の負荷を超えて使用しないでください。
- 本製品及び付属品の故障、誤動作、不具合、あるいは天災、停電等の外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた損害等の純粹経済損害につきましては、弊社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品及び付属品は、改良のため予告なしに仕様が変更される可能性があります。あらかじめご了承ください。

本製品に油分、薬品、水分等が付着した場合、格納する前にこれらを乾いた布でふき取るようお願いします。

このような汚れを放置して格納した場合、塗装が剥がれる、表面が痛むなどの恐れがあります。

目次

1. 製品概要	4
2. 梱包物一覧表.....	4
3. 製品仕様	5
4. 展開手順	6
5. 撤収要領	10
6. 故障かなと思ったら.....	11

1. 製品概要

本製品は、シングルチューブマストをより速く、マストの最大値までさまざまな高さで展開できます。Rolacage は地面に固定するか、車両またはトレーラーのデッキにボルトで固定することができます。必要に応じてマストを Rolacage に保管できます。Rolatube マストと Rolacage の組み合わせにより、システムの展開速度がさらに向上し、支柱の性能と携行性能を両立しました。

2. 梱包物一覧表

ご使用いただく前に本体と付属品を確認してください。万一、不足の品がありましたら、お手数ですがお買い上げの販売店までご連絡ください。

番号	名称	数量
①	5m マスト	1 本
②	トップキャップ	1 個
③	ベースキャップ	1 個
④	ペグ	3 本
⑤	ガイロープ	3 本
⑥	RolaCage	1 個
⑦	収納袋	1 袋



3. 製品仕様

3.1 性能諸元

項番	項目	諸元
1	建中時の高さ(ベースキャップ使用時)	5m
2	建中時の高さ(RolaCage 使用時)	4m
3	最大トップ荷重	5kg
4	総重量(構成品含む)	7.8kg
5	収納袋寸法	W400mm × H280mm × D300mm
6	最大展開時風速	26m/s
7	推奨建柱人数	4人

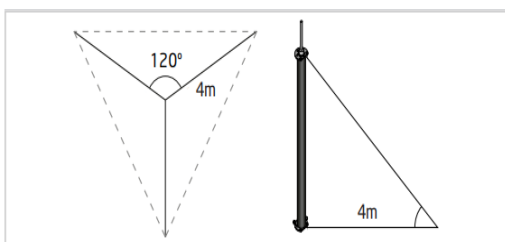
4. 展開手順

事故や破損を防止するため、本製品の建柱及び撤収は4人程度で行うことを推奨いたします。

4.1 建柱場所の選定

- 1) 直径 3m～6m 程度の平坦な場所を選定します。
- 2) 収納袋を開放し本体と付属品の数量が揃っていることを確認します。
- 3) 設置場所が、感電の危険性を表すケーブルや機器がない事を確認します。

※ 本体と付属品の詳細は 2 章「梱包物一覧」をご参照願います。



4.2 ペグの設置

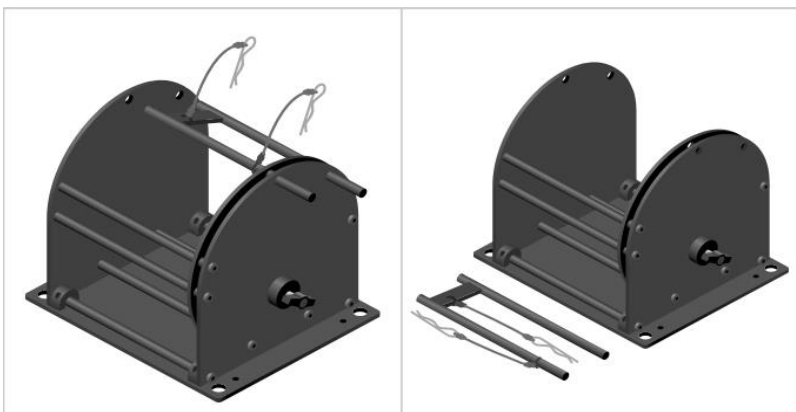
- 1) 基盤を建柱場所中央に配置し、ペグで固定します。
- 2) 基盤中央から各 120°、3m～6m の位置にペグで固定します。
- 3) すべてのガイロープを各ペグに固定して中央の RolaCage 付近まで延長します。

4.3 RolaCage にマスト組み込み

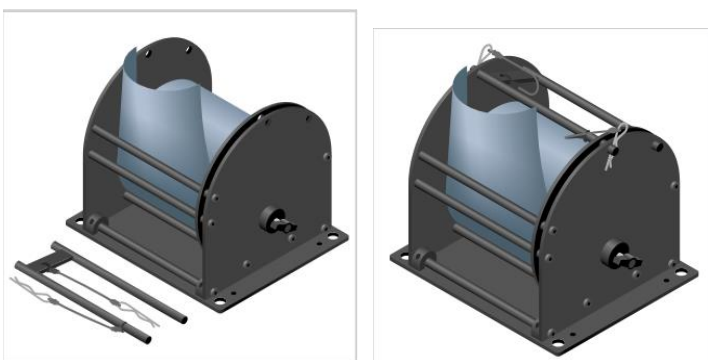
- 1) 上部の 2 本のバーを所定の位置に保持している保持ピンを取り外します。



2) 上部の 2 本のバーを引き出します。



3) バーが取り外された場所にマストを配置して、バーを再配置ののちに保持ピンで固定します。



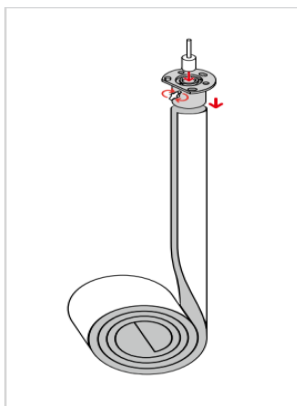
4.4 マストの展張

1) RolaCage の角をペグで固定します。

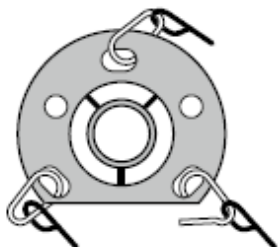
2) RolaCage からマスト本体の端を 1mほど引き上げ、側面のスクリューブレーキを締めることにより、ブレーキがかかり、マストが所定の位置に保持されます。



3) トップキャップの隙間に、マスト上部を挿入しネジで固定します。

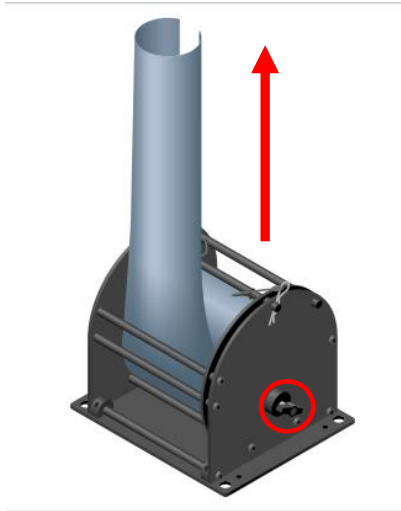


4) トップキャップにガイローブを取り付けます。

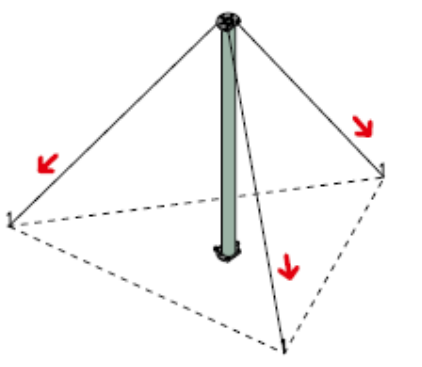


4.5 マストの建柱

- 1) トップキャップがしっかりと固定されており、ガイロープが取り付けられていることを確認してください。
- 2) マストをゆっくりと引き上げていきます。



- 3) ケージ内に、マストが 1m 残っていることを確認してから、側面のスクリューブレーキを固定します。
- 4) 各ガイロープを適切に緊張して空中線を固定します。



5. 撤収要領

構成品の取り外し

- 1) ガイローブを開放し、緊張を解いていきます。
- 2) スクリューブレーキを開放して、ゆっくりとマストを RolaCage内に押し込みます。
- 3) トップキャップからガイローブを取り外します。
- 4) マストからトップキャップを取り外します。
- 5) ガイローブを巻いていきます。
- 6) ベースキャップ用ペグ、及びガイローブ用のペグを地面から抜き取ります。
- 7) 各種、構成品を収納袋に格納します。
- 8) 本書の2章「梱包物一覧」を確認し構成品の員数を確認します。

6. 故障かなと思ったら

6.1 機器故障の可能性がある場合は、修理ご依頼フォーム送信前に、弊社カスタマサポートへご連絡ください。

- 1) カスタマサポートによるお客様環境における故障切り分け方法をご案内します。
- 2) 切り分けの結果、カスタマサポートより故障の可能性が高いと判断された場合は以下の修理ご依頼フォームにご入力お願いいたします。

<https://hytec.co.jp/support/repair.html>

- 3) お客様のメールアドレス宛に“修理ご依頼確認メール”が送られますので、そちらをプリントアウトして故障製品と共にご返送ください。

機器到着後に当社にて最終的な故障切り分けを行います。

6.2 当社は、該当製品の保証期間内の自然故障につきましては無償修理または新品もしくは同等品と交換致します。

ただし、保証期間内であっても以下の場合には有償修理または修理対象外とさせていただきます。

- 1) 自然災害、公害、異常電圧、当社の期に帰すことができない損傷、故障
- 2) 取扱説明書に記載されている使用上の注意事項、及び製品の使用(製品の設置条件、使用電源条件、温度及び湿度条件)に反した使用により生じた損傷、故障
- 3) 接続製品の異常や誤動作および障害を誘発する可能性のある製品(仕様が明確でないもの、開発中など)接続した場合の損傷、故障
- 4) 合理的使用法に反するお取り扱い、及びお客様の維持・管理環境に起因する損傷の場合
- 5) お客様にて製品を分解された場合
- 6) 中古品を購入された場合
- 7) 製造番号(シリアルナンバー)を確認することができない場合

◆ 該当製品の製品保証期間が終了している場合、有償修理について、別途当社の担当者からご連絡させていただきます。

6.3 修理依頼品発送方法について

- 1) 故障製品の送料はお客様にてご負担ください。
- 2) 故障の疑いのある製品のみをお送りください。
- 3) インタフェースが実装された製品は、必ず付属のキャップを付けてご返送ください。キャップが無い場合、粉塵等により故障する場合がございます。
- 4) お客様にて製品本体や構成部品に張り付けられた部材やシールは、修理過程で破棄される場合があります。
- 5) 修理完了機器は工場出荷時の状態でのお戻しとなります。設定情報の復元、バックアップはお客様の責任において実施してください。

6.4 初期不良保証期間について

ご購入日より3ヶ月間(当社にて最終的な故障切り分け後、交換機発送による対応)となります。

6.5 修理について

- 1) 修理期間は平均して1.5ヶ月程度かかります。期間中の代替品や貸出機のご用意は致しておりません。別途、有償サポート契約にて対応させて頂いております。有償サポートにつきましてはお買い上げの販売店にご相談ください。
- 2) 故障内容によっては新品相当品に交換対応となる可能性があります。
- 3) 交換対応となった場合修理依頼品、または修理交換した部品の所有権は当社に帰属し、ご返却は致しかねます。
- 4) 修理報告は、故障内容・故障部位の特定と処置内容となります。
- 5) 本製品に起因する損害や機械の損失については保証致しません。
- 6) 本製品の保証は日本国内での使用においてのみ有効です。

6.6 修理依頼品の保管について

修理依頼品、交換品、または未修理品(修理不可、または修理キャンセル)の返却についてお客様にお知らせをしているにもかかわらず、お客様にて該当製品をお受け取り頂けない場合は、修理受付日から起算して6ヶ月の保管期間の超過をもって、お客様が当該対象機器の所有権を放棄したものとみなし、当社が該当製品を当社所定の方法に関し、お客様は承諾するものとします。

この場合、お客様は当該処分に要する費用及び保管に要する費用を負担するものとします。

また、有償修理の場合は、別途修理費用または診断費用を請求できるものとします。

6.7 修理保証について

同一不具合事象が再発し、再修理を要すると当社が認めた場合は、修理完了日から3ヶ月以内、または保証期間満了日のいずれか長い期間に限り無償にて再修理をおこないます。

6.8 免責事項について

製品の故障もしくは使用によって生じた製品または接続製品内に保存されたデータの破損・消失等について、弊社は一切の責任を負いません。重要なデータについては、必ず定期的にバックアップを取る等の措置を講じてください。

保証期間を問わず、当社製品の故障・誤作動・不具合に起因するお客様での機械損失・二次災害・当社製品以外への損傷、及びお客様尉夜交換作業・調整作業に対する補償については、補償範囲外とさせていただきます。

製品に関するご質問・お問い合わせ先

ハイテクインター株式会社

カスタマサポート

TEL 0570-060030

MAIL support@hytec.co.jp

受付時間 9:00～17:00（土・日・祝日、年末年始を除く）

Copyright © 2021
HYTEC INTER Co., Ltd.